



J613-M0254-10 Rev.D 230519



Allied Telesis

壁設置ブラケット

AT-BRKT-J24 取扱説明書

この度は、AT-BRKT-J24 をご購入いただき、誠にありがとうございました。
本製品はアライドテレシス社製ハードウェア製品を、壁面に設置するための専用キットです。
本書をよくお読みの上、正しい設置を行ってください。また、お読みになった後も、大切に保管してください。

梱包物一覧

最初に下記の付属品が入っていることを確認してください。万一、欠品、不良などがございましたら、お買い求めいただいた販売店までご連絡ください。

- ブラケット (4 個)
- M4 × 6mm トラスネジ (16 個)
- 取扱説明書 (本書)

同梱のネジは、本ブラケットを機器本体に取り付けるためのネジです。

本ブラケットを壁面に取り付けるためのネジは同梱されていません。

取り付ける製品の質量、壁面の強度などを検討の上、使用するネジを選択してください。

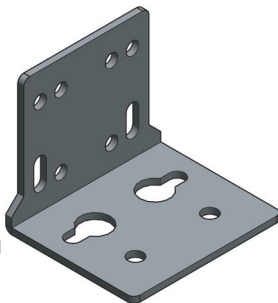



図 1: 外観

 **警告** ブラケットおよびブラケット用ネジは必ず同梱のものを使用してください。同梱以外のネジなどを使用した場合、火災や感電、故障の原因となることがあります。

安全のために 必ずお守りください

警告

- 設置面の状態、取り付けネジによっては、十分な強度を得られない場合があります。
- 本ブラケットを使用して、機器を壁面に取り付ける際は、ネジを使用して確実に固定してください。固定が不十分な場合、落下などによるケガや機器破損のおそれがあります。
- ブラケットの取り付けおよび機器の設置は、ケーブルなどの重みにより機器が落下しないように確実に行ってください。ケガや機器破損の原因となるおそれがあります。
- ブラケットを使用して機器を高所に取り付けしないでください。落下によるケガや機器破損の原因となるおそれがあります。
- 振動や衝撃の多い場所、および不安定な場所には設置しないでください。落下によるケガや機器破損の原因となるおそれがあります。

注意

- 取り付け面によっては、機器の設置の際に、被着面の塗装などに傷がつく場合があります。

取り付け方法

製品によって、壁面に対する設置可能な向きは異なります。

また、本製品が使用可能な機器及び設置可能な向き、使用するブラケットの数、ブラケット側のネジ穴、ネジの数については設置する機器本体によって異なります。

設置する製品に付属のマニュアル、または弊社 Web ページをご参照ください。

<http://www.allied-telesis.co.jp/>

1. 壁面にネジ穴をあける位置を確認する

本製品は、機器本体に対する取り付けの向きが決まっています。

製品の前面、背面を大きく塞がないように取り付けてください。この向きは機器の本体の壁面に設置される向きにかかわらず、一定です。

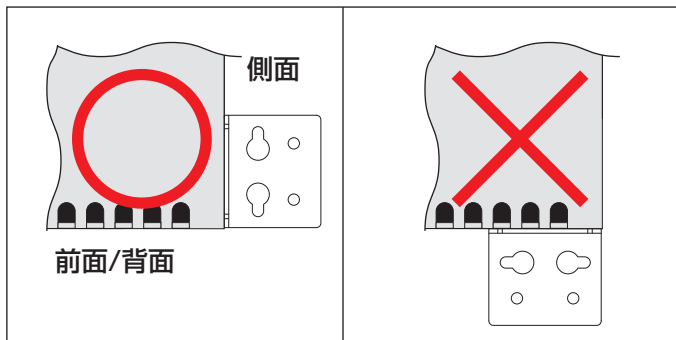


図 2: ブラケット取り付け方向

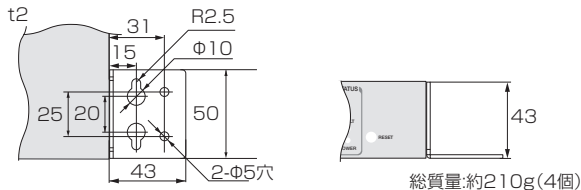


図 3: ブラケット寸法

2. 機器本体にブラケットを取り付ける

機器本体にブラケットを取り付けます。機器本体側面にブラケットを合わせ、ブラケットに付属のネジで両側にしっかりと固定します。



必ず本製品付属のネジを使用してください。機器本体に付属のブラケット用ネジは使用しないでください。



図 4: ブラケット 1 つにつきネジ穴 4 つを固定する例



図 5: ブラケット 1 つにつきネジ穴 3 つを固定する例

※製品により使用するブラケットの数、ブラケット側のネジ穴、ネジの数が異なりますので、弊社ホームページ、各製品のマニュアルでご確認ください。使用するブラケットの数について機器本体のマニュアルに記載がない場合は、4 つすべて使用します。

3. ゴム足をはずす*

機器本体底面のゴム足をはずしてください。

一部の製品はゴム足をつけた状態で設置するよう設計されています。ゴム足を取りはずす前に、製品に付属のマニュアルを確認してください。

○ネジで固定されている場合

プラスドライバーを用いてゴム足をはずします。

○リベット / 両面テープで固定されている場合

マイナスドライバーなど先端の平らなものをゴム足と底面の間に差し込んでゴム足をはずします。

※製品によりゴム足を付けたまま設置する場合がありますので、弊社ホームページ、各製品のマニュアルでご確認ください。

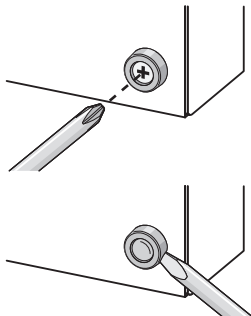


図 6: ゴム足のはずしかた

4. 機器本体を仮止めする

ブラケットのダルマ穴を利用して、壁面に機器本体を仮止めします。

○1台につきブラケット4つを使用する機器本体の場合

設置して上になるブラケットのダルマ穴の位置2箇所にあわせて、ネジを壁面に対して仮立てします。

○1台につきブラケット2つを使用する機器本体の場合

機器本体下部を支えるブラケットのダルマ穴の位置2箇所にあわせて、ネジを壁面に対して仮立てします。

いずれもネジは完全に締めこまずに、ブラケットをはめる余地を3mm程度残しておいてください。

その後、ブラケットのダルマ穴をネジにかけ、機器本体を仮止めします。かけた後に、機器本体をずらして、ネジの位置を穴の細い部分にあわせてください。

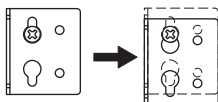


図 7: 機器前面 / 背面を下にする場合の
仮止めと位置あわせ

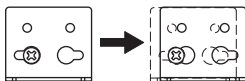


図 8: 機器左右側面を下にする場合の
仮止めと位置あわせ

5. 残りのネジを締める

各ブラケットについて 2箇所、対角になるように、使用するブラケットすべてについてネジを締めこんで、機器本体を壁面に固定してください。

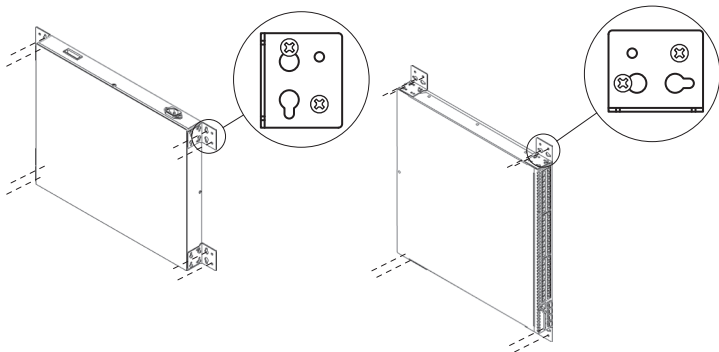


図 9: すべてのネジを締める

●ユーザーサポート

○アライドテレスिस株式会社 サポートセンター

<http://www.allied-telesis.co.jp/support/info/>

Tel: ☎ 0120-860-772 携帯電話 / PHS からは : 045-476-6203

月～金曜日 (祝・祭日を除く) 9:00～12:00 13:00～17:00

●ご注意

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレスिस株式会社 (弊社) の親会社であるアライドテレスिसホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレスिसホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。

弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正・改訂することがあります。また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

© 2004-2023 アライドテレスिसホールディングス株式会社

●マニュアルバージョン

2004年7月 Rev.B 初版

2009年2月 Rev.C 改版

2023年4月 Rev.D 改版

アライドテレスिस株式会社